

公開講座

あきらめない心と作業療法

# 義手(失った片腕)が与えてくれたもの 看護の仕事とバイオリン

講師

野村 真波 (看護師)

柴田 八衣子 (担当作業療法士 兵庫県立リハビリテーション中央病院)

開催日時

2015年9月26日 17:00～ (終了予定 18:00)

会場

富山国際会議場

参加費  
無料

一般の方は無料で  
ご参加いただけます。

会場の座席数に限りがございますので、入場できない場合もございます。

## 義手(失った片腕)が与えてくれたもの 看護の仕事とバイオリン

作業療法とは、その人がしたいと思う、日常生活の中での活動(作業)をとおして、それを実現させるにはどうしたらよいかを作業療法士が患者さんや利用者さんと一緒に考え、たとえ病気や障害から介護が必要になったとしても日常の生活行為や趣味、社会活動など作業活動に積極的ににかかわることにより、「ひとは作業をすることで元気になれる」という観点から支援をしています。

今回の公開講座のテーマは「あきらめない心と作業療法」

事故で片腕を失った野村真波さんが「野村さんらしさ」を取り戻した「作業」である、バイオリンの演奏をしていただきます。さらに、演奏後には作業療法士が義手というツールを使って、「野村さんらしさ」を取り戻すに至った働きかけについてご紹介いたします。

このことを通して、作業療法士は、障害のあるなしに関わらず、みんなが共に生活していける社会を作るために必要な職業であることを、みなさまに広く知っていただきたいと思います。



野村 真波さん



### 富山国際会議場 富山県富山市大手町1-2

#### アクセス

- 富山駅から ●バス「城址公園前」下車徒歩3分
- 市内電車(セントラム)「国際会議場前」下車
- 徒歩 城址大通りを南へ約15分

お問合せ

一般社団法人 日本作業療法士会 全国研修会実行委員 (教育部)

FAX.03-5826-7872 E-mail:zenken2015@jaot.or.jp